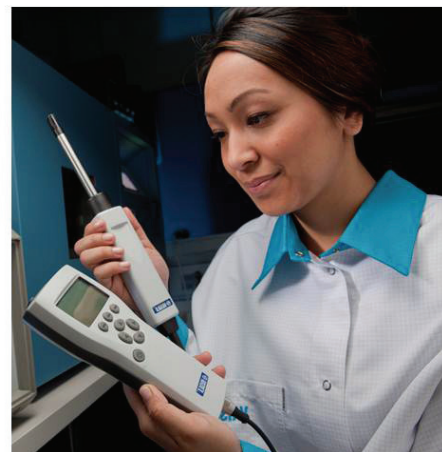


「認証」「認定」とは…？ 認定校正に関する7つのよくあるご質問への回答



1. 校正機関の認定とは何ですか。

「認定」とは、権威ある団体による公式の第三者認定であり、校正機関が特定の基準に従って業務を遂行する能力や、認定の適用範囲に明記された特定業務を遂行する能力を認定します。認定の過程では、特定業務を遂行する技術的能力と合わせて、校正機関の品質マネジメントシステムも評価されます。

世界で校正機関と試験所の認定に用いられている主な基準は、ISO/IEC17025「試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項」です。

2. 認定機関と認証機関の違いは何ですか。

「認定」と「認証」という言葉は区別せずに使用され、品質管理システムの課題に関連して用いられることもありますが、両者は同義ではありません。

「認定」とは、権威ある団体による公式の第三者認定であり、校正機関が条件を満たした品質管理システムを有し、認定の適用範囲に従って適切に業務を遂行できるかどうかを検証することです。

一方、「認証」とは、製品、工程、またはサービスが特定の要件に適合していることを示す、第三者による保証書です。例えばヴァイサラは、当社製品の校正サービスを行う校正機関を認証することができます。

3. 認定を実施しているのはどのような団体ですか。

認定サービスを実施する団体は世界中に数多くあります。認定団体は通常、多国間相互承認協定のメンバーであるか、国際試験所認定協力機構(ILAC)、国際認定機関フォーラム(IAF)、欧州認定協力機構(EA)、アジア太平洋試験所認定協力機構(APLAC)などの国際機関により

承認された相互承認協定を結んでいます。これらの協定により、認定された校正機関は、複数の国で認定を受ける必要性がなくなります。

4. 認定はどのように実施・維持されているのですか。

一人または複数の査察官が、校正機関の品質マネジメントシステムを監査し、認定します。査察官は、校正分野の専門家または国立研究所の代表者であることが一般的で、校正機関が認定の適用範囲に記された計測を実施する技術的能力を有していることも確認します。

認定を維持するため、校正機関は定期的に認定団体による再評価を受け、引き続き要件を順守していることを確認され、業務の基準が維持されていることを監査されます。

5. トレーサブル校正と認定校正はどのように違うのですか。

トレーサブルであるとは、計測結果が、切れ目のない比較の連鎖により、国家標準または国際標準に規定された基準に結び付けられ得ることを意味しています。

認定校正サービスの提供者は、認定団体により認定されます。認定の過程で、校正機関はその計測が国家標準または国際標準に対しトレーサビリティを有していることを証明する必要があります。

6. どのような場合に認定校正が必要とされますか。

機器を基準器として使用する場合や、異なる機関のさまざまな要求を満たさな

ければならない場合など、公式な第三者認定が求められる際には、認定校正が必要とされるのが一般的です。

校正機関が業務を遂行する技術的能力を備えていることが外部の査察官により評価されているため、認定を受けることによって顧客に対する高品質のサービスが保証されます。

7. どのような機関が認定校正サービスを提供していますか。

認定校正機関は世界中にあります。ヴァイサラには、主要な国際認定機関の全てに認定された、特定機器の校正を行う認定校正ラボラトリーが世界5か所にあります。以下の地域で、世界中のお客様にサービスをご提供しています。

- フィンランド・ヘルシンキ
- 日本・東京
- 米国・ボストン
- カナダ・バンクーバー
- ブラジル・サンパウロ

ヴァイサラサービスセンターがご提供する校正サービスの詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

www.vaisala.co.jp/calibration

ヴァイサラ認定校正機関の歴史

ヴァイサラは、長年にわたり、計測や校正システムの向上を組織的に行って参りました。創業当初から、ヴァイサラの機器と関連計測技術は外部機関によって認証されてきました。

1978年、ヴァイサラのCEOであるYrjö Toivolaは、入手した全ての基準を集約するメリットを認識し、ヘルシンキの計測標準研究所 (Measurement Standards Laboratory) の設立に大きく投資しました。この最先端の研究所は1983年に認定を受

け、フィンランドで校正機関認定制度が制定されてから初めて第三者認定を受けた校正機関の一つとなりました。

計測標準研究所は、ヴァイサラの成功において重要な役割を果たしてきました。同研究所は設立以来、ヴァイサラ製品のトレーサビリティと精度の維持・向上に貢献してきました。また、現在ヴァイサラ製品の中核をなす、非常に高い精度と信頼性を誇る計測製品およびシステムを独自に開発する機会をもたらしました。

2001年、ヴァイサラは湿度、温度、気圧計測製品に認定校正サービスを導入しました。その後、露点パラメータも対象とし、世界5カ所の認定校正ラボラトリーでサービスをご提供するまでに成長しました。幅広い産業分野のお客様が認定校正済みの製品や認定校正サービスを必要とされており、厳しい品質方針の順守という共通の要件を抱えています。ヴァイサラは、そうしたニーズのサポートに誇りを持って対応しています。

VAISALA

詳細は以下よりお問い合わせください。
www.vaisala.co.jp/contact

Ref. B211252JA-A ©Vaisala 2012

本カタログに掲載される情報は、ヴァイサラと協会の著作権法、各種条約及びその他の法律で保護されています。私的使用その他法律によって明示的に認められる範囲を超えて、これらの情報を使用（複製、送信、頒布、保管等を含む）をすることは、事前に当社の文書による許諾がない限り、禁止します。仕様は予告なく変更されることがあります。